

CONTENTS

巻頭インタビュー

- 2 「五尊文芸」編集の丸山恵さんに聞く
「長岡活字文化の舞台裏」

特別寄稿

- 6 花として／小熊ゆかり

地域文化インタビュー

- 8 日本舞踊 藤間流教授 藤間 勘保さんに聞く
「伝統の古典を踊る」

地域の食文化

- 10 長岡野菜は宝物／鈴木 圭介
12 野菜カレーのまち・長岡／清水周

文化の震災復興

- 14 「東忠」十代目主人 東亮一さん・女将 八重子さんに聞く
「小千谷の老舗割烹二百五十年の歴史を消すことはできない」
16 小千谷北越辰史跡復興支援の会 野澤金一郎さんに聞く
「復興しなければ草に覆われて忘れられてしまう」

本棚の中から

- 18 女神の孤独／草間 友子
20 山本周五郎、長生橋を渡る？／佐藤 正二

散歩道

- 22 三年目を迎えたフェニックス花火／廣井 晃

中越・長岡をスケッチする

- 24 楽しく描いて：絵を描く暮らして思うこと／渡部 司

- 未来の文化の担い手を目指す 中越高校写真部
越後長岡百景・百歌③ 五十(ごとう)の市

表紙の絵／『夢見る母性』

野澤 茉央 (のさわ まお) 中越高校3年

■想い／この作品の描き方は、有名なスペインの画家パブロ・ピカソの「立体主義(キュビズム)」その総合的キュビズムの手法が基本になっていきます。お母さんは、大人の女性なので母親以外にも色々な顔を持っていきます。そして赤ちゃんは、お母さんから、そよ風のように吹き寄せる愛情をいっぱいを受けて成長していきます。少し怖い感じもありますが、現実の母親は、ただ優しいだけではありません。時には厳しく、時には励ますなど、さまざまな場面をイメージして描いてみました。

